

メインフレームOSが稼働する高信頼オープンサーバ  
プライムクエスト

# PRIMEQUEST 520X



本体装置



19インチタワーラック(36U)  
※本体装置は、本ラックに搭載して出荷

基幹IAサーバ「PRIMEQUEST」は、標準のオープン・アーキテクチャーと富士通が自社開発した高可用ハードウェア・テクノロジーを融合することで、メインフレーム並の信頼性を実現したオープン・ミッションクリティカルサーバです。

そのラインナップの1つとして提供する「PRIMEQUEST 520Xモデルグループ」は、筐体内でメインフレームシステムとオープンシステムとの並行稼働が可能です。メインフレーム・ベースで構築された基幹システムの重要なアプリケーションやデータへの影響を最小限に抑えつつ、安全・確実に、低コストでオープン化を推進したいというお客様に最適なサーバです。

## メインフレーム資産の継承

インテル® Itanium® プロセッサ上でのOSIV/XSP、AIM等ソフトウェア、現行業務アプリケーションの動作と、メインフレーム用の周辺装置の接続を可能にするハードウェア「OSIV/XSP動作機構」を標準搭載。OSIV/XSPシステムと、Linuxまたはマイクロソフト® Windows Server® のシステム（パーティション）を並行稼働させながら、段階的にオープン化を推進できます。

## 投資の最適化

メインフレームとオープンサーバの専用ハードウェアをそれぞれ導入する場合に比べ、省電力、省スペース、運用管理工数軽減など、TCO削減を図ることができます。

さらに、全面オープン化完了後は、OSIV/XSPシステムを稼働させていたCPUやメモリ・リソースを、オープンシステム向けに転用できます。

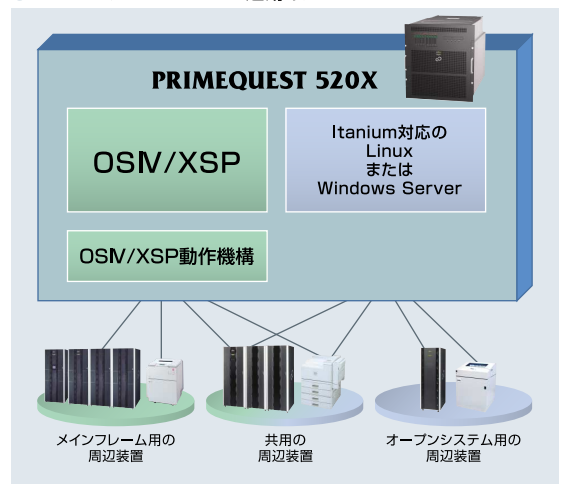
## インフラの最適化

OSIV/XSP資産の段階的オープン化用途に加え、PRIMEQUESTのサーバ仮想化機能（パーティション機能、仮想マシン機能）を活用して、複数の既存オープンサーバを統合することも可能です。

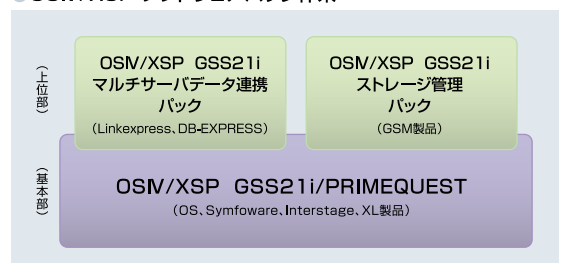
## OSM/XSPソフトウェアパック

PRIMEQUEST上での高性能・高信頼なOSM/XSP環境、オープン連携環境を実現する、OSM/XSPのソフトウェア製品群をパック化してご提供します。

### PRIMEQUEST 520X 適用イメージ



### OSM/XSP ソフトウェアパック体系



仕様

	PRIMEQUEST 520X モデル5、7、10、15、20	
タイプ	ラックマウントタイプ	
用途	OSN/XSP領域	オープンシステム領域*1
CPU	デュアルコア インテル® Itanium® プロセッサー 9120N (1.42GHz、FSB 533MHz、12MB L3キャッシュ)	デュアルコア インテル® Itanium® プロセッサー 9120N (1.42GHz、FSB 533MHz、12MB L3キャッシュ) デュアルコア インテル® Itanium® プロセッサー 9150N (1.60GHz、FSB 533MHz、24MB L3キャッシュ)
	1CPU	最大6CPU (12コア)
メモリ	1GB	最大160GB
内蔵ハードディスク	—	最大1.17TB
I/Oインターフェース	OCLINKチャンネル：4～14台	PCI-X：最大4スロット
	BMCチャンネル：2～7台	PCI Express：最大4スロット
	LAN (ONAチャンネル代替)：2～4ポート	LAN：I/Oユニット (IOU) に標準4ポート
パーティション	1パーティション	最大2パーティション
外形寸法*2	幅700mm × 奥行1,075mm × 高さ1,800mm	
質量*2	最大440kg	
入力電圧 (周波数) *2	AC200～240V ±10% (50/60Hz ±2%、－4%)	
最大消費電力／皮相電力*2	4,081W / 4,260VA	
最大発熱量*2	14,700kJ/h	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率*3	0.054 (b区分)	
省エネルギー基準達成率 (2007年度) *4	A	
サポートOS	OSN/XSP	Red Hat® Enterprise Linux 5 Red Hat® Enterprise Linux AS v.4 Microsoft® Windows Server® 2008 Microsoft® Windows Server® 2003, Datacenter Edition Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition

\*1：最大値は、OSN/XSPのシステムを並行稼働させた場合の値。全リソースをオープンシステムで使用する場合（全面オープン化完了後）の値は、PRIMEQUEST 520Aに準じます。  
\*2：本体装置、本体装置添付機器（PCI-BOX、19インチグローバルラック他）、オプション機器を含む値です。  
\*3：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。  
\*4：省エネ法で達成しなければならない目標基準値に対し、「A」は100%以上達成していることを示します。

エコロジー対応

■省エネルギー基準達成率

PRIMEQUEST 520Xモデルグループは、省エネ法で2007年度までに達成しなければならない目標基準値をクリアした製品です。

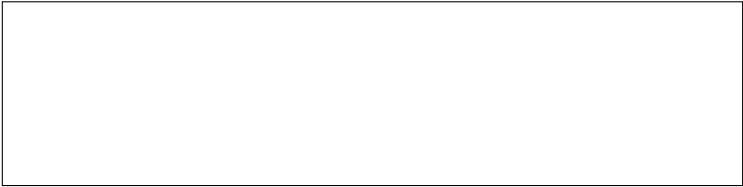


■マニュアルの電子化

自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ (PDF) で提供しています。

富士通環境についての取り組みの詳細は、富士通ホームページ「環境のコーナー」をご覧ください。<http://eco.fujitsu.com/jp/>

\*Intel、インテル、Intel ロゴ、Itanium、Intel Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。  
\*Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
\*Red HatならびにShadow Manロゴは、米国およびその他の国でRed Hat, Inc.の登録商標または商標です。  
\*Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。  
\*記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。



インターネット情報ページ

<http://jp.fujitsu.com/primequest/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

**富士通コンタクトライン 0120-933-200**  
受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター